

交渉情報	NO.12	日本郵便(株)信越支社 金融営業部
JP労組信越地方本部	2021年8月5日	添付資料:1枚

2021年度下期「年金アドバイザー3級取得支援」の実施について

日本郵便(株)信越支社金融営業部は、本日(8月5日)「2021年度下期「年金アドバイザー3級取得支援」の実施」について地方本部に説明してきました。

2021年度上期において、年金に関する知識を深化し、年金自動受取りのご案内、年金知識を活用した相談対応等ができる社員育成を目的として、銀行業務検定協会が実施する「年金アドバイザー3級」の資格取得支援を実施したが、各地区から「下期も実施してほしい」旨の要望があることから、支社施策として実施するというものです。

詳細は支社資料を参照願います。

1. 支援者

支援者数の上限を設けず、支援要件を満たす希望者に対して支援。

2. 支援要件

「FP2級」資格を保有する窓口社員

※ 団体申込み・受験料個人負担であるため、支援を希望する者に限る。

3. 支援内容

年金アドバイザー3級問題解説集、勉強会(5回)、試験対策用ツール等

4. 試験日

2021年10月24日(日)

5. その他

(1) 2021年度上期実施の支援策における支援者798名に対し、年金アドバイザー3級合格者は172名としています。

(2) 試験対策勉強会(5回)は、Zoomにより実施するとしています。

(3) 地方本部は、本施策の目的は理解しつつ、この間の機関会議等で出された意見を踏まえて、支社に対し以下の点について申し入れました。

① 窓口においてお客さま対応時に取扱業務によってはタブレットを使用するため、Zoomの研修等を受けることができない実態があることから、本支援策の勉強会も含めて、支社としての対応策を示すこと。

- ② 支援を希望する社員に対しては、本施策の支援内容等を十分に説明すること。
 - ③ 7月30日以降、新しいかんぽ営業体制の構築に関する第3回目の社員説明が行われていることから、まずは、その説明を丁寧に実施するよう現場管理者に対する指導を徹底すること。
- (4) 申し入れに対し支社は、① 地本からの指摘のとおり、窓口において国際郵便等の取扱いにタブレットを使用することとなっているが、Zoom研修等の対応策として現在、各部会長局に3台のタブレットを増配備しており、必要な場合は部会内で管理替えを行い対応することを指示している。改めて、不足する場合は部会長局と連携の上対応するよう、全局に対し周知する。② 今回の支援要件は、「FP2級資格を保有する窓口社員」としているため、希望者に対しては、支援内容も含めて十分説明を行うよう管理者指導を徹底する。
- ③ 新しいかんぽ営業体制の構築に関する社員説明については、最優先であると考えていることから、改めて社員に理解・浸透をはかるとともに不安等の解消に努めるよう現場管理者に対し指導する。としています。

支部においては、趣旨に沿わない指導等を確認した場合は、支部対応をはかるとともに、速やかに地方本部まで情報提供をお願いします。

【労使対応】 情報提供

以 上